


ホームページやブログの更新内容がすぐに表示されない不具合。


ウィンドーズパソコンではインターネットの WEB ページの表示は毎回ダウンロードして表示するのではなく、前回閲覧した履歴や内容が一時的に保存されており、アドレスに見合う履歴から保存された内容を表示するようになっている。


これはインターネット通信速度が遅かった時の敏速対応の方法としては優れた方式だったかもしれない。

ホームページやブログに書き込みを加えた後、表示させると書き込み前の古い表示が出てくるのはそのせいです。エッジやグーグルクロームのアドレス欄にある  ←アイコンをクリックして最新の情報に更新するのが必要です。

ところが、最近何度更新アイコンをクリックしても新たに書き込みをしたページが表示されないケースが増えているので対策を講じてみた。

対策； 閲覧履歴や一時ファイルを削除する。

エッジの場合は上段の右端にある設定メニュー () から履歴を選ぶと、最近見たネットのサイトが並んでいます。そのなかにつつじが丘ホームページがあるので、選ぶと右側にバツ (x) 印が見えるのでクリックして削除する。すべての履歴データの削除をしても良い。

グーグルクロームの場合は () から「履歴」で、出てきたリストの上段に履歴があるのでクリックすると →「閲覧履歴データの削除」→ データの選択画面で クッキーだけはチェックを外して 削除する。

全て削除した場合はサイトごとに記憶されているユーザー名とパスワードも削除されるので、新たに入力する。

本来は更新アイコンをクリックすると保存されたファイルではなく新たにダウンロードしたページを表示するのですが、GPU レンダリングというシステムが保存されているページへ誘導してしまうらしい。